

【別添1】

医療事故情報収集等事業 第29回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業（対象：平成24年1月～3月に報告された事例）

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成24年			合計
		1月	2月	3月	
報告義務 対象医療 機関	報告件数	181	162	227	570
	報告医療 機関数	146			
参加登録 申請医療 機関	報告件数	44	12	21	77
	報告医療 機関数	27			
報告義務対象医 療機関数		273	273	273	-
参加登録申請医 療機関数		610	613	615	-

第29回報告書 33～36 頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成24年1月～3月	
	件数	%
薬剤	35	6.1
輸血	0	0
治療・処置	129	22.6
医療機器等	19	3.3
ドレーン、チューブ	37	6.5
検査	28	4.9
療養上の世話	246	43.2
その他	76	13.3
合計	570	100.0

第29回報告書 42 頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業（対象：平成24年1月～3月に発生した事例）

- 1) 参加医療機関数：1,055（事例情報報告医療機関数 574 施設を含む）
- 2) 報告件数（第29回報告書 58～66 頁参照）
 - ①発生件数情報報告件数：156,146 件（報告医療機関数 461 施設）
 - ②事例情報報告件数：7,958 件（報告医療機関数 85 施設）

2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| (1) MRI 検査に関連した医療事故 | 【第29回報告書 86～111 頁参照】 |
| (2) 自己管理薬に関連した医療事故 | 【第29回報告書 112～126 頁参照】 |
| (3) 医薬品添付文書上【禁忌】の疾患や症状の患者へ薬剤を投与した事例 | 【第29回報告書 127～142 頁参照】 |
| (4) 臨床化学検査機器の設定間違いに関連した事例 | 【第29回報告書 143～147 頁参照】 |

3. 再発・類似事例の発生状況（第29回報告書 148～164 頁参照）

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- | | | |
|------------------------|----------------|----------------------|
| (1) 「薬剤の取り違い」 | （医療安全情報No. 4） | 【第29回報告書150～153 頁参照】 |
| (2) 「未滅菌の医療材料の使用」 | （医療安全情報No. 19） | 【第29回報告書154～156 頁参照】 |
| (3) 「皮下用ポート及びカテーテルの断裂」 | （医療安全情報No. 58） | 【第29回報告書157～164 頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。